



京都部部報



BULLETIN

第1号 / 2006.9 発行

西日本区理事主題
国際会長主題
アジア会長主題

京都部部長主題 『百花繚乱 - 京都部 - 』
One for all, all for one 「一人はみんなのために、みんなは一人のために」
Active Participation with Love 「愛をもって 積極参加」
Participation and Inspiration 「参画、そして感動を！」



『百花繚乱 - 京都部 - 』

第11代 京都部部長 大槻 信二
京都センチュリーワイズメンズクラブ

「百花繚乱」、この言葉を辞書で引くと、「様々の花が彩り美しく咲き乱れる様」と共に、「優れた業績や人物が、一時期に数多く現われること」とあります。

現在、京都部は、西日本区において25%超のメンバーを擁する最大の部です。ここに至るには、諸先輩の素晴らしい能力とご努力がありました。又、クラブの垣根を越えた交流と協働も数多くありました。然しながら、現在の京都部において、ややもすると、自クラブ内で完結しているメンバーを見る事が多くあります。これは、その所属するクラブが成熟していると言えなくはありませんが、どこか物足りなさを感じるの、私だけでしょうか。メンバー個人や個々のクラブが、たとえ素晴らしい感性と能力を持っておられても一人、1クラブで出来ることと、その素晴らしい特性を外部と影響し合い協働する中から生まれ出る大きなパワーを使って出来ることは、おのずから異なります。

今期、部の7つの事業総てにおいて『交流』をキーワードとして取組んで頂く様、各主査の皆さんにお願いしています。交流の中から生まれたパワーを各クラブの発展に繋いで頂きたいとの思いからです。18クラブ、450~4

60名のメンバーが、夫々の能力と特性を持った、優れた華、蕾だと確信しています。その華を美しく咲かせて頂ける様、又、蜜蜂や、蝶の様に、咲いた花の花粉を運び、次の時代に繋いで行くことが、部に与えられた使命の様に思います。

又、部外特に、区に対しては、この部内で生まれた動きを伝えて行くと共に、併せて、その責任も自覚しなければならないと考えています。今期は、西日本区2000を目指すスタートの年です。尚更、京都部に課せられたものの意味合いを真剣に考えて行かなければならないと思います。又、区にはプロジェクトを立ち上げるからには、2000名が達成できた先には、何があるのかという明確なビジョンを打ち出して頂ける様、区役員の一員としても、努力して行かなければならないと考えています。

「百花繚乱 - 京都部 - 」、ダイナミックなうねりを発信し続ける京都部を原点として活動して行きたいと思います。そのために、部内メンバーの皆様のお力をお貸しください。宜しくお願い申し上げます。



次期部長 新山 兼司
京都トップスワイズメンズクラブ

本年2月19日開催の京都部評議会におきまして、2007～2008年度京都部部長の御指命を頂き7月1日より次期部長として働かせて頂くことになりました。

私は、1982年4月京都パレスワイズメンズクラブに入会しました。1983年京都キャピタルワイズメンズクラブに移籍し、1994年に京都トップスワイズメンズクラブへと移籍を重ねて現在に至っております。

諸先輩や友人の皆様よりいただきました数々の教え、又 自分自身の経験を生かし少しでも京都部の皆様のお役に立ちたいと考えております。

昨今、社会構造が大きく変化していく中で、私どもの耳や目を疑うような青少年の犯罪が後を絶たず青少年が豊かな社会性を身につけながら一人ひとりの個性を伸ばせるような社会環境を築いていくことが今後ますます重要となっていくものと思います。

YMCA 青少年育成活動サポートだけでなく、地域社会の奉仕に汗を流してこられました皆様方と一緒に汗を流したいと思います。楽しく社会奉仕ができるワイズの理想を培い、1年、又1年とより多くの仲間が集まる事を望んでいます。



直前部長 古田 裕和
京都トゥービーワイズメンズクラブ

昨期は京都部の皆様の支えにより無事最後まで部長という役を務めさせていただくことができました。今期も直前部長という立場で部役員として少しでもワイズ

メンズクラブ発展のためにお役に立てればと思っております。よろしく願いたします。昨期は京都部のクラブ訪問やいろいろな活動、そして他部の部会や事業に参加させていただくことができたことで、貴重な経験をさせていただくことができました。他部へ行けば同じワイズメンズクラブでも例会やYMCAとの関わりが京都とはちょっと違うなと感じたこともありました。また他部の良いところも多く見せていただくこともできました。京都部内の各クラブを公式訪問させていただき例会の様子を見、また各クラブの多くの人たちとワイズメンズクラブの話をする事により、ワイズメンズクラブに対する考え方がより幅広くなったような気がします。

このように貴重な1年間について、与えていただいたことを感謝し、得たことを今期、大槻部長の下で役立てることができ、側面から応援することができればと思っております。また面白い京都部をみんなであつていきたいと思います。よろしく願いたします。



監事 渡邊 公生
京都プリンスワイズメンズクラブ

「百花繚乱」京都部

多くの花々が華々しく乱れ咲くありさま、ワイズメンがその一つ一つの花となり、さまざまな色と形で、世の中が明るくなる活動をする。そんな京都部を描

いた言葉であると思います。咲き乱れる花々が目に浮かんできます。

直前部長としてまた、災害対策委員長として一年間を働かせていただき、そして今期は監事として直前部長としてまた、災害対策委員長として一年間を働かせていただき、そして今期は監事として参画させていただきます。

その役員最後のこの年に、区はもちろん国際においても経験豊かな大槻部長、その部長と共に同じ時間と同じ空間を共有できることは、未熟な私にとっては良い経験ができる場を与えていただけたと思います。大槻部長を筆頭に燃えておられる役員の皆様よろしく願いたします。

個人的には私のライフワークでもある環境問題への取り組みと、ワイズにとっては不可欠な災害への心構えは皆様にもご理解いただきたいものです。大槻部長の下で、このことを少しでも伝えていきたいと思っておりますので、どうか一年間よろしく願いたします。



書記 山崎 育男
京都センチュリーワイズメンズクラブ

私のスポンサーである大槻部長より、『来期京都部書記をお願いしたい』と連絡があり、そんな大役私には務まりませんと一旦お断りをしましたが、再度の依頼にお引き受けすることに

なりました。

クラブ書記の経験を前期初めてさせて頂いたばかりで、更に大きな規模での書記職のスタートとなります。

部長よりワイズは人と人との交流を楽しみ、広げることが出来ると入会時に教わりました。

今まではクラブ内での活動範囲でありましたが、今期から大きく広がる活動となり、当初部長から教わった事が分るような気がします。とにかく今は不安と、これまで以上のワイズスケジュールの多さにびっくりしていますが、ひとつひとつクリアして行きたいと思っております。

そして来年の今頃、各クラブ会長・主査・役員の皆様と楽しく飲み会が出来よう頑張りたいと思っております。どうぞ1年間よろしく願いたします。



会計 片山 吉章
京都センチュリーワイズメンズクラブ

他の事業主査さんとは違って、会計の抱負というのは大変むずかしいのですが、又、会社や家庭における会計と同じ非常に重要なポストであると思います。

私も以前、自クラブにおいて会計を担当していましたが、特に重要なことは、連絡を密にすることだと思います。

又、依頼されたことについては、いち早くそれぞれ各人に伝えることが、非常に大切であると思います。

より密な連絡情報の共有を計り、スムーズで円滑な会計を目指して行きたいと思います。皆様のご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。



統括連絡主事 西岡 義郎
京都YMCA

神と人の前で生きる

「私は植え、アポロは水を注いだ。しかし、成長させてくださったのは神です。ですから、大切なのは、植える者でも水を注ぐ者でもなく、成長させてくださる神です。」

コリントの信徒への手紙 3章6～7節

人は狼に育てられれば狼になり、猿に育てられれば猿になるといわれます。私たちの心に神への畏敬、命への畏敬、善と悪を区別する心を育てていないのが現実です。公共機関の不正、企業の不正、犯罪が多発するものその表れの一つでしょう。

「神なし」の時代に、自らの弱さを認めつつ、ワイズ運動に関わる者として、イエス・キリストに示された愛と奉仕の生き方を求め、目の前の出来事に左右されることなく、神の眼差し、見えない世界に気づくことが求められていると思います。人と地域にとって無くてはならないワイズメンズクラブとして、ワイズメンとして、YMCAの主事として繋がりの中で今期も神と人の前に歩みたく思います。



Yサ・ユース事業主査
林 良廣
京都エイブルワイズメンズクラブ

主題
「YMCA活動の理解」

今期、京都部YMCAサービス・ユース事業主査という大役をおおせつかり、お引き受けすることになりました。今期の事業主題としては、YMCA活動の理解としました。

事業方針は、YMCA事業に積極的に参加しようです。YMCAの行う事業は非常に多く、各クラブでの取り組みについても数ある事業のなかから選択されて行っておられると思いますが、今期Yサ事業としては、大きく2つ、10月に行われれますYMCA全国リーダー研修会と、2007年5月に予定されていますインターナショナルチャリティーランを取り組みの柱として進めてまいりたいと考えています。各クラブの会長様、Yサ委員長様には、なにとぞご理解とご協力をお願い致します。

他にもお願いすることがあるやも知れませんが、今期一年間宜しくお願い致します。



地域奉仕事業主査
加藤 貴士
京都トップスワイズメンズクラブ

主題
良き隣人となろう

国際統一事業、STOP HIV / AIDS への取り組みが2年目を迎えた今期部長活動計画に基づき、EMC、広報、メネットの各事業と連携して、この事業を協力で推し進めたいと思っています。そして、その為に用いられるTOF・FFの重要性をアピールし、献金への支援をお願いしていきます。1月には京都部CSチャリティボウリング大会を実施し各クラブのメンバーや、サポート先の方々と楽しく行いたいと思います。この一年京都部の一員としてチムワクを乱すことなく地域奉仕事業主査としての仕事を全うしたいと思っています。



EMC事業主査
岸本 伸也
京都ウイングワイズメンズクラブ

主題
キャッチ ザ 500

初めまして、今期 EMC 主査を大槻部長より拝命いたしました京都ウイングクラブの岸本伸也でございます。今期の主題は「キャッチ ザ・500」です。その名の通りメンバー増強に力を入れて京都部500名体制にしたいを目標にしております。京都部のメンバー数は期首450名を超えています。18クラブで各クラブ3名の純増があれば達成可能です。これは実現可能な数値ではないでしょうか。各クラブにおかれましてもそれぞれのメンバー獲得にむけていろいろ取り組みを計画されていることと考えます。京都部内の各クラブの垣根を越えて交流促進の場を設けて情報交換・意見交換の機会を作り京都部全体の盛り上げでメンバー数アップをサポートさせて頂きたいと考え所存です。各クラブ会長様、各 EMC 委員長様には、1年間特にお世話になるとは思いますが何卒ご協力の程よろしくお願いいたします。



ファンド事業主査
柳 慎司
京都キャピタルワイズメンズクラブ

主題
更なる理解を求めて

この度、ファンド事業主査を努めさせて頂きますキャピタルクラブの柳 慎司です。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

今期主題として「更なる理解を求めて」を掲げさせて頂きましたのは、自身のワイズ歴13年にも関わらず、BF 献金において何の疑問も無く、漠然と会費の延長線上で支払っていた事による自問自答の故です。部内のメンバーの皆様も少しは疑問を感じられた事はなかったでしょうか？

ファンド通信・HPにて「BF 資金」の用途等の情報を収集し、ご報告申し上げますので「更なる理解をもとめて」いただき、ご協力をお願い申し上げます。



交流事業主査
村田 嘉樹
京都めいぶるワイズメンズクラブ

主題
つなげよう、広げよう、心と心

交流事業は、ワイズ活動の中で一番楽しい事業であると山野進事業主任がおっしゃっておられます。私もその考えに賛同します。国際はもとより、国内又部内においても合同例会などを積極的に行ってほしいのです。一年を通して京都部も沢山のプログラムがあります。各委員長さんはメンバーに対し部内での交流のチャンスと出席を促してほしいのです。各クラブにおいては全てのクラブが、IBC、DBC を各一クラブ以上と結べればと思います。単年度では無理でも実現に向けて計画を立てていただければうれしいです。またせっかく国際奉仕クラブに入ったのですから外国の方々と知り合いにならない手はないのです。クラブではIBC、個人ではYEEP、STEP を大いに使い受けるも行くも国際交流をしてください。とにかく交流事業をおおいに楽しみましょう。



広報事業主査
荒川 徹
京都パレスワイズメンズクラブ

主題
ワイズ活動を広報するために
インターネットなどを通じて
広く早く情報を！

ワイズメン、メネットの皆さんこんにちは。今期大槻部長より広報主査を仰せつかりましたパレスクラブの荒川でございます。今年1年間お手伝いさせて頂きしますので、宜しくお願い致します。今期の活動と致しましては、部内に向かっては、各クラブにおいてHP を開設されていますが、広報委員長からクラブ情報を吸い上げて京都部のHP にアップする為の仕組みを構築し、各クラブの重要な活動に関して在住クラブが見やすい状況を作る事を考えています。そうすることによって各クラブ間の交流が出来ればと考えております。その為に広報委員長もしくはクラブ会長とのメーリングリストを立ち上げるつもりでいますので、ご協力をお願い申し上げます。また対外的には、これは部長の肝いりですが、各マスコミに在京クラブの活動を必要に応じて、プレスリリースをかける事も考えております。各クラブの吸い上げた情報を発信し、記事になるかどうかはわかりませんが、広報していきます。以上のような活動を通じて京都部のHP のより一層の活性化を考えております。皆様どうかお手柔らかにお願い申し上げます。



メネット事業主査
赤松 好美
京都センチュリーワイズメンズクラブ

主題
参加して楽しもう ワイズ活動

メネット活動は楽しい！メネットの皆様にもそう思って頂きたいと思います。メネット活動をもっと知って頂きたいと思います。

メネット会長・連絡員の方を通して活動を伝えて頂き、出来ることを無理せず楽しくメネットの輪を広げられたらよいと思います。

又、国際、国内プロジェクトへの理解を深め、広く皆様に伝え、支援したいと思います。ご協力 お願いします。

私は、今までメネット活動はお手伝いぐらいしか参加しておりませんでした。これからの一年で今までよりメネット活動にかかわり、自分自身もメネットの輪を広げてゆきたいと思います。来年の今ごろ、楽しい一年だったと思える様、私自身、様々な事を学んでゆきたいと思います。

宜しくお願い致します。

部評議会並びに役員会開催予定

日付	評議会	役員会
2006.06.18	第1回部評議会	
2006.07.14		第1回部役員会
2006.08.11		第2回部役員会
2006.09.08		第3回部役員会
2006.09.10	第2回部評議会	
2006.10.13		第4回部役員会
2006.11.10		第5回部役員会
2006.12.08		第6回部役員会
2007.01.12		第7回部役員会
2007.02.09		第8回部役員会
2007.02.18	第3回部評議会	
2007.03.09		第9回部役員会
2007.04.13		第10回部役員会
2007.05.11		第11回部役員会
2007.06.08		第12回部役員会
2007.06.17	第4回部評議会	

出席義務者

部役員会 部長・次期部長・直前部長・監事・主査
書記・会計・統括連絡主事

部評議会 上記 部役員会出席義務者 + 会長

部長公式訪問日程

日付	クラブ	随行役員並びに所属主査		
07.18	キャピタル	林主査	加藤主査	柳主査
07.26	トゥービー	村田主査	柳主査	
08.09	グローバル	村田主査	荒川主査	
08.21	めいぷる	岸本主査	加藤主査	村田主査
08.22	エイブル	柳主査		林主査
08.23	パレス	岸本主査	村田主査	荒川主査
08.24	ウイング	林主査	片山会計	岸本主査
09.12	京都	村田主査	荒川主査	
09.13	トップス	岸本主査	村田主査	加藤主査
09.19	ウェル	林主査	加藤主査	
09.20	プリンス	村田主査	山崎書記	
09.28	洛中	林主査	柳主査	
10.10	福知山	加藤主査	岸本主査	
10.12	東稜	柳主査	荒川主査	
10.18	みやび	林主査	荒川主査	
10.26	ウエスト	柳主査	村田主査	
11.08	さくら	荒川主査	山崎書記	
05.15	センチュリー	全主査		

メネット主査は、公式訪問に関わらず、各クラブにおいて、メネットアワーや、メネット例会等のメネットプログラムが予定されている例会を訪問させて頂きますので、各クラブにおきましては、御案内の程、お願い申し上げます。

京都部各クラブ会長

クラブ名	会長のお名前
京都ワイズメンズクラブ	石若 義雄
福知山ワイズメンズクラブ	小林 敬明
京都パレスワイズメンズクラブ	井上 彰
京都ウエストワイズメンズクラブ	河合 久美子
京都めいぷるワイズメンズクラブ	松村 康弘
京都キャピタルワイズメンズクラブ	大門 和彦
京都プリンスワイズメンズクラブ	小泉 洋
京都センチュリーワイズメンズクラブ	浦上 準之助
京都ウイングワイズメンズクラブ	谷口 豊
京都洛中ワイズメンズクラブ	坂井 昇
京都エイブルワイズメンズクラブ	上澤 正廣
京都グローバルワイズメンズクラブ	高橋 明子
京都みやびワイズメンズクラブ	有澤 泰伸
京都さくらワイズメンズクラブ	森田 茂実
京都トップスワイズメンズクラブ	新山 堅一
京都トゥービーワイズメンズクラブ	宇佐美 賢一
京都東稜ワイズメンズクラブ	市木 勝彦
京都ウェルワイズメンズクラブ	一瀬 倫



各クラブ会長 抱負

京都ワイズメンズクラブ

会長 石若 義雄

主題

静かなる足音を聴き、知と体で共同を図る

私は YMCA が好きである。子どものときにあこがれた想いが、ワイズメンズクラブという組織で YMCA と関わることができる現在は楽しい。しかし YMCA の経営は大変苦しい状況が続いています。優秀な主事も京都 YMCA から離れなければならない現状です。私たち会員であるワイズメンズクラブのメンバーは一人ひとり小さなことしか出来ませんが、一クラブ単位となるともう少し出来ることがあります。知恵を出し合い、体を使うことで YMCA を盛り立てることが出来ます。まして、在京のワイズメンズクラブとなりますとかなり大きな力となります。

京都クラブは、一つひとつの事業の意味を知り、YMCA にとって何が大事であるのかを考えています。このような事業委員会を継続させながら、新しい考えを具体的に行動に移していけるよう努めていきたいと考えています。

福知山ワイズメンズクラブ

会長 小林 敬明

主題

家族の絆、地域の絆、友人の絆をあたためよう。

私、不肖、入会 9 年目で 3 回目の会長を引受けることになり、その責任の重大さを痛感しているところです。これは取りも直さず、会員増強を結果として、おろそかにし、人事の停滞を余儀なくさせられたことにあります。福知山にワイズ・YMCA の灯を消さないように、ワイズ・YMCA の理解者を発掘し、安定会員の増強あるのみと考えております。

一層のご指導の程、よろしく申し上げます。

京都パレスワイズメンズクラブ

会長 井上 彰

主題

さらなるクラブ活性化のために

いろいろな社会的変化を受けながらパレスクラブは 35 年もの歴史を作ってきました。価値観も年齢も異なるメンバーが奉仕活動をしています。今期「さらなるクラブ活性化のために」という標語を設定しクラブの運営に取り組んでゆきたいと思っています。

そもそもクラブの活性化とはクラブメンバー一人一人が高い意識を持ち例会や奉仕事業に取り組むことなのです。全ての行動をクラブに、と言うことは出来るはずありませんが個人が今より少しクラブに対する価値観を上げていただければ、クラブは確実に活性化されるはずで、Y's の本質を理解するようなオリエンテーション等の事業を継続的に行うことが必要になってきます。奉仕クラブの枠組みがあるため

に大きな改革は出来ませんが一人一人の自己研鑽によってクラブの活性化がうまれます。

メンバーのコミュニケーションも重要です。お酒を飲みながらの親睦も一つの方法ですが、いろんな意見を交わして自己の人生観、価値観を話すことも特に必要なことだと思うのです。少しでも高い意識を持って例会、奉仕事業への参加をすることがクラブの活性化につながります。

「私も参加しますから、メンバーの皆さんと一緒に参加しましょう」の思いでこの一年間努力しますので、メンバーの皆さんよろしくお願ひいたします。

京都ウエストワイズメンズクラブ

会長 河合 久美子

主題

ハート・シェアリング

主題として「Heart-Sharing(ハート・シェアリング)」を掲げました。直訳すれば「心の共有」「心の分かち合い」という意味でしょうか。全てのメンバーが一つの目標に向かって協働するためには、より一層の深い共感や相互理解、感動の体験の共有が必要と考え、主題としました。このようなメンバー相互の深い繋がりを踏まえた上で、今期は、数年後に来るべき 30 周年を視野に入れ、「強いクラブ」を創るための 1 年にしたいと考えています。具体的には、役員会会場を変更し、気分一新、集中して審議のできる体制を構築したり、少ないメンバー数でも委員会を開催できる工夫をしたり、という形で各種会議のあり方の見直しを行い、活発な意見交換のもと、アクティブな活動の展開を行っていきたくと考えています。そして、メンバーの一層の意識高揚を図るため、ワイズや YMCA 等に関し、ニューメンバーは基本的な知識の習得を、それ以外のメンバーは更なる理解の向上の機会を設け、学習する 1 年でもありたいと考えます。勿論、ウエストが従来より取り組んできた環境活動を一層展開させ、メンバー増強に力を入れることは言うまでもありません。西日本区初??の ALL 女性三役にもご注目下さい。今期一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

京都めいぶるワイズメンズクラブ

会長 松村 康弘

主題

『原点を見つめて更なる発展を』

今期、会長職をするに当たり、改めて身が引き締まる思いがします。何時かは会長職を引き受けさせて頂きクラブの発展に微力ではありますが貢献出来たらと思っ参りました。現在メンバー減少に歯止めが掛かり新メンバーも増えていますが更にメンバーの増強が必要です。まずは楽しい例会作りにより原点である親睦を図り、現メンバーの結束した行動の中で長期的に共有できる目標を持つことがクラブの持続的発展には必要であると考えています。この 1 年で具体的な目標を見つけ、それに向かって動き出せたらと思ひます、これには各メンバーの意見を出来るだけ聞きな

がら行動して行きたいと考えています。

京都キャピタルワイズメンズクラブ
会長 大門 和彦

主題

「**と**」の関係」

何が何でも5名の新会員を増員する
例会のあり方を見直し工夫を凝らした例会運営をする
2年後の25周年事業に向けた活動を心がける

京都プリンスワイズメンズクラブ
会長 小泉 洋

主題

特異点 “Singular point”

現在、プリンスはメンバー数の減少もあって、又、各事業のマンネリ化もあって、もう一つモチベーションの盛り上がり欠けています。プリンスの火を消さない為、プリンスの再建という極めて重要な時期です。

今期は、1986年11月のチャーターから数えて20年目にあたります。そこで、クラブの活性化・一体化と設立当時の理念に沿ったファミリーも巻き込んだ事業の展開を考慮した結果の一つに、設立20周年記念事業を有意義なものとして行ないたいと思います。

又、メンバー数が少なくなったプリンスで常に多くの事業を続けるのは大変です。確かに、全ての事業を続けていけば消耗してしまうでしょう。従って、「選択と集中」をしっかりと行なったうえで事業を進めていきたいと考えています。

次期にそして未来にユートピアを作れる様に、プリンスの為に一生懸命努力していきます。

京都センチュリーワイズメンズクラブ
会長 浦上 準之助

主題

『心ひとつに、心あらたに センチュリー』

ワイズメンってなに？いまいちどワイズの原点に立ち返り、ワイズ本来の目的と存在意義を再確認することが大切だと思う。そのことが、今後の活動のひとつひとつに意味を持たせることにつながると確信している。

センチュリークラブの楽しく愉快的仲間たちと、さらに結束を強め、ハートフルで人に優しいクラブ創りを目指したい。また、今期は京都部会のホストとしての重責を賜った。大変だけれどセンチュリークラブの底力を見ていただく良い機会にしたい。全員一丸となって、いい部会だったと評価してもらえよう努力したい。そのことが、さらにセンチュリークラブに充足感をもたらし、新たな活動への足がかりになるでしょう。京都部のメンバーの皆さま、楽しく仲良く、そして励ましあいながら奉仕活動を活性化してまいりましょう。

京都ウイングワイズメンズクラブ
会長 谷口 豊

主題

「原点に帰ろう！ 更なる飛躍に向けて！」

【活動方針】ウイングクラブも今期で20年目に入ります。対話と積極性・メンバー増強・YMCAとの関わりを基本テーマに、各人が現状を省み、メンバー丸となって30期・40期に向け更なる飛躍へと突き進んで行きましょう！

上記の主題・方針に基づきメンバー間で大いに議論し、積極的に参加してもらえよう大いに盛り上げ、先頭に立って頑張ってくださいるので一年間ご協力よろしくをお願いします。

京都洛中ワイズメンズクラブ
会長 坂井 昇

主題

洛中 ルネサンス

皆さんに、会長職をおことわりしつづけたのですが、今期お引き受けいたしました。力不足だとは思いますが、お引き受けした以上、出来得る限り頑張るつもりであります。元気さと、強引さが売りの私ですので、メンバー皆を強引に引っ張って、元気ある洛中を復活させようと思っております。

メンバー諸氏 御覚悟のほどを……。

京都エイブルワイズメンズクラブ
会長 上澤 正廣

主題

人と人、言葉と言葉で親睦を

日々新たなり

会長主題として挙げた、「人と人、言葉と言葉で親睦を」でこの1年ワイズメンであればこそ、又、会長として体験できることを積極的に実行してみたいと思っております。そこには人と人の出会いがあり、言葉を交わすことで親しみが生まれるものと確信しております。ワイズメンになって11年目ではありますが、日々新たなりの気持ちで勤めたいです。

京都グローバルワイズメンズクラブ
会長 高橋 明子

主題

『今子供達に出来る事は…』

現在、世界に目を向ければ貧困やそこから来るエイズ問題と子供を取り巻く環境は厳しくなっています。それに日本では、子供達のがのびのびと生活する環境が失われつつあります。いま、私達が未来ある子供達に何が出来るか、どんな取り組みをしていったらいいかなどを考えていく期にしたいと思っております。京都グローバルクラブでは次期に15周年を迎えることになり、その記念事業として海外に学校を建設する計画を立て実現に向かって動き出しています。子供達の笑

京都トゥービーワイズメンズクラブ

会長 宇佐美 賢一

主題

冒 険

トゥービークラブも来期はついに10周年となり、毎月様々な事業でめまぐるしいスケジュールになっています。積み重ねと歴史は大変重要である反面、マンネリと前例 重視になってしまうこともあります。まず、10周年を迎えるに先立って、各委員会を以て何を “ したいのか ” を十分話し合っていきたいと思ひます。もちろんどのような組織でも、所属することによる義務は少なからず発生はしますが、“ 仕方がないから ” ではなく、皆で “ やってみたい ” ことを実行したいと考へます。私は主題として “ 冒険 ” をかかげましたが、これは自分を含めたメンバーの心の持ち方を示しています。ある一定の年齢になって、自然と無難にこなすようになり “ 今までずっとこうだったから ”、“ 誰かがこうしているから ” といひて、違つた意見を出すこと、新しい意見を受け入れることにおおっくうになっていませんか？ という問ひかけです。せつかくの貴重な機会と時間を共有するのですから、お互いに意見を出し合ひ活発な議論と交流の中からクラブを盛り上げていきたいと考へます。

京都東稜ワイズメンズクラブ

会長 市木 勝彦

主題

「人の和」で広げようワイズメン

会長といひ大役をお受けし、手さぐりながらもクラブ例会を大切に実行し全員の人間関係を「和」をもつて楽しいクラブを作つて行きたい。又、東稜クラブが地域に密着したクラブとして認められる様、努力したい。

京都ウェルワイズメンズクラブ

会長 一瀬 倫

主題

自己再発見

私たちウェルクラブの生立ちは、YMCA の事業に積極的に参加し実体験を通して自らの人間性を高めて行こうであり、その精神を実質2期目の今期にも充分引き継がれるようにメンバー全員で一年間ベクトルを合わせて諸事業を行つていきたいと考へています。

すべての例会・事業には義務的参加ではなく、思はず参加したくなる様なそして欠席すれば損をする様なクラブ作り邁進いたします。

顔が見られるように、いろいろと事業も計画されていますので今期からは目ネット・コメントにも参加協力をお願いし、全員で楽しく目標に向かつて活動して行きたいと思ひています。

もう一つ、以前メンバースピーチで「心のオアシスです。」とクラブの事を言っていたメンバーがいました。例会に行く。委員会に出る。そこにはメンバーといひ家族が待っています。それがグローバルクラブなんです。今期も新しいメンバーがそう言ひ気持ちになってくれるようなクラブを、継承して行きたいと思ひています。

京都みやびワイズメンズクラブ

会長 有澤 泰伸

主題

「親睦と研鑽」、更なるクラブ作りを！

実は私12年ぶりの二度目の会長です。決まったのも3月の会長研修会後急遽でしたので六甲には行っていませんが、氣後れすることなく、今期一年自分自身のためにもそしてみやびクラブの発展に寄与できればと考へています。12年前のみやびは、私が二代目の会長として初代会長から引継ぎ活気に溢れ会員数も多く今とは異にするところがあります、しかし活動状況を見ると決して以前と変わらなくこなしています。一人ひとりのパワーが倍化し、すばらしい活動となっています。こんな素晴らしいみやびクラブですが、やはりメンバー数が少ないのが寂しく感じられます。この一年、新しいメンバーを一人でも多く獲得できるようにクラブ全員で創意・工夫を駆使して発展に繋ぎたいものです。

京都さくらワイズメンズクラブ

会長 森田 茂実

主題

希望をもって羽ばたこう

原点にもどつて見直そう。

奉仕の原点を学ぼう。そのためにメンバーを一人でも多く獲得しよう。

京都トップスワイズメンズクラブ

会長 新山 堅一

主題

元気玉

今期あらためて勉強のときと認識しております。この時ににしか出会えないたくさんの方々との出会いを大切に、たくさんの方からいい氣を頂き、自分自身に・クラブに反映できるようにガンバります。



前期(2005～2006年度)の決算が確定し、今期第2回評議会において承認されました。
内容は、以下の通りです。

2005～2006年度事業決算

第10期 京都部決算

2005.07.01～2006.06.30

収入の部

科 目	第10期予算額	第10期決算額	備 考
部 費	1,323,000	1,321,500	1500円×441人 1500円×440
部活動援助金1	100,000	100,000	西日本区より部一律
部活動援助金2	88,200	88,200	西日本区より 200円×441人
利息		10	
単年度収入小計	1,511,200	1,509,710	
前期繰り越し金	1,030,550	1,030,550	
合 計	2,541,750	2,540,260	

支出の部

科 目	第10期予算額	第10期決算額	備 考
事業費	160,000	0	別紙
部事業費	440,000	411,100	別紙
ソフトボール支援金	100,000	0	
会議費	80,000	27,000	役員会4回×3000 評議会3回×5000 YMCA
印刷費	240,000	214,300	別紙
部会補助費	455,000	455,000	@ ¥1,000×455人(連絡主事含む)
研修費	240,000	159,000	別紙
通信費	130,000	52,070	別紙
事務費	50,000	28,981	
慶弔費	50,000	0	
単年度支出小計	1,945,000	1,347,451	
次期繰越金	596,750	1,192,809	
合 計	2,541,750	2,540,260	

特別会計収入の部

	第10期予算額	第10期決算額	備 考
前期繰越金	410,958	410,958	YEPP繰越金¥320,958 ユース繰越金¥90,000
一般会計より	30,000	30,000	ユースコンボケーション支援金
合計	440,958	440,958	

特別会計支出の部

	第10期予算額	第10期決算額	備 考
YEPP支援支出	0		
ユースコンボケーション 支援金	0		YC支援金
予備費	440,958	440,958	
合計	440,958	440,958	

第10期 京都部決算 支出の部

科目	細目	予算額	決算額	備考
事業費	Yサ・ユース事業	20,000		各事業運営経費・資料・通信費等
	EMC事業	20,000		
	地域奉仕事業	20,000		
	ファンド事業	20,000		
	交流事業	20,000		
	広報事業	20,000		
	メネット事業	20,000		
	環境事業	20,000		
小計		160,000	0	
部事業費	EMC交流事業	50,000	53,950	EMC交流会・ワイズ紹介DVD作成費
	広報事業費	50,000	53,950	ワイズ紹介DVD作成費
	HIV講演事業費	100,000	75,000	
	親善チャリティーボウリング	80,000	80,000	
	合同メネット回関連	80,000	104,200	会場費35000円含む
	YYフォーラム	50,000	14,000	会場費及び会費免除分
	特別会計へ	30,000	30,000	ユースコンボケーション支援
小計		440,000	411,100	
ソフトボール支援金		100,000	0	
会議費	役員会	60,000	12,000	3000円×4回
	評議会	20,000	15,000	5000円×3回
	三役会	0		
小計		80,000	27,000	
印刷費	部報	200,000	210,000	2回
	会議資料	40,000	4,300	
小計		240,000	214,300	
部会補助費	第11回京都部会補助	455,000	455,000	@¥1,000×455(連絡主事含む)
研修費	部長	45,000	9,000	9000円×1
	次期部長	30,000	32,000	17000円+15000円
	次期主査	120,000	93,000	3000円+15000円×6人
	次期三役	45,000	25,000	17000円+8000円
小計		240,000	159,000	
通信費	郵便・電話・振込手数料等	30,000	2,070	
	部ホームページ関係	100,000	50,000	
小計		130,000	52,070	
事務費	事務・備品	50,000	28,981	
慶弔費	慶弔費	50,000	0	
次期繰越金	予備費	596,750	1,192,809	
支出総合計		2,541,750	2,540,260	

京都部第10期決算につき、上記の通りご報告申し上げます。 2006年7月10日

京都部部长 古田 裕和
京都部会計 畑本 誠

京都部第10期会計につきまして監査したところ、上記報告に相違ないことをご報告致します。

2006年7月10日 京都部会計監査 仁科 保雄 ㊞

今期(2006～2007年度)予算が、第1回評議会において、修正予算が第2回評議会において承認されました。

第11期 京都部修正予算

2006.07.01～2007.06.30

収入の部

科 目	第10期決算額	第11期 当初予算	第11期 修正予算額	備 考
部 費	1,321,500	1,323,000	1,326,000	06.07.01付半年報人員442人で算出(@ ¥3,000)
部活動援助金1	100,000	100,000	100,000	西日本区より部一律
部活動援助金2	88,200	88,200	88,400	西日本区より部一律 部メンバー1人当り@ ¥200
利息	10			
単年度収入小計	1,509,710	1,511,200	1,514,400	算定人員441 442
前期繰り越し金	1,030,550	1,203,650	1,192,809	前期決算変更確定による
合 計	2,540,260	2,714,850	2,707,209	

支出の部

科 目	第10期決算額	第11期 当初予算	第11期 予算額	備 考
事業費	0	140,000	140,000	主査活動費 @¥20,000×7事業
部事業費	411,100	290,000	360,000	404,100 411,100 & EMC追加承認(7.14役員会)
ソフトボール支援金	0	0	0	
会議費	27,000	110,000	110,000	役員会・評議会・三役会 会場費等
印刷費	214,300	355,000	355,000	部報・会議資料等
部会補助費	455,000	455,000	459,000	@ ¥1,000×459人(連絡主事含む)
研修費	159,000	188,000	188,000	研修会登録費
通信費	52,070	100,000	100,000	郵便・電話・振込手数料・部ホームページ維持費
事務費	28,981	50,000	50,000	(ピンパッチ含む) 25,140 28,981
慶弔費	0	50,000	50,000	
単年度支出小計	1,347,451	1,738,000	1,812,000	
次期繰越金	1,192,809	976,850	895,209	1,203,650 1,192,809
合 計	2,540,260	2,714,850	2,707,209	

特別会計収入の部

	第10期決算額	第11期 当初予算	第11期 修正予算額	備 考
前期繰越金	410,958	410,958	440,958	YEPP¥320,958 YC¥120,000
一般会計より	30,000	30,000	30,000	YC支援金
合 計	440,958	440,958	470,958	

特別会計支出の部

	第10期決算額	第11期 当初予算	第11期 修正予算額	備 考
YEPP支援支出	0		0	
ユースコンホケーション 支援金	0		150,000	YC支援金
予備費	440,958	440,958	320,958	
合 計	440,958	440,958	470,958	

第11期 京都部予算 支出の部(案)

科目	細目	予算額	備考
事業費	Yサ・ユース事業	20,000	各事業運営経費・資料・通信費等
	EMC事業	20,000	
	地域奉仕事業	20,000	
	ファンド事業	20,000	
	交流事業	20,000	
	広報事業	20,000	
	メネット事業	20,000	
小計		140,000	
部事業費	全国リーダー研修会	50,000	YYフォーラムに代えて
	EMC交流会	70,000	7月14日開催役員会にて承認
	CSチャリティーボウリング	80,000	
	ワイズデー事業	50,000	
	合同メネット会関連	80,000	会場費含む
	特別会計へ	30,000	ユースコンボケーション支援
小計		360,000	
会議費	役員会	60,000	12回
	評議会	40,000	4回(内1回部会時)
	三役会	10,000	
小計		110,000	
印刷費	部報	315,000	3報
	会議資料	40,000	
小計		355,000	
部会補助費	第11回京都部会補助	459,000	@¥1,000x459(連絡主事含む)
小計		459,000	
研修費	部長	17,000	1回(1月次期役員研修会)
	次期部長	32,000	2回(1月次期役員研修+3月次期会長主査研修)
	次期主査	105,000	1回(3月次期会長主査)x7名
	次期三役	34,000	1回(1月次期役員研修会)x2名
小計		188,000	
通信費	郵便・電話・振込手数料等	30,000	
	部ホームページ関係	70,000	6月9日更新 前期分+今期分
小計		100,000	
事務費	事務・備品	50,000	ピンバッチ代含む
慶弔費	慶弔費	50,000	
次期繰越金	予備費	895,209	
支出総合計		2,707,209	

特別会計支出の部

科目	細目	予算額	備考
YEEP支援支出		0	
YC支援金	タイ・バンコクユースコンボケーション	150,000	
予備費		320,958	
合計		470,958	